

# 【令和5年5月8日からの移行期間】新型コロナウイルス外来受診・療養の流れ



発熱等の  
症状がある  
場合

重症化リスクのある方(※)  
受診を希望する方

- 相談窓口等
- ・大阪府コロナ府民相談センター
  - ・#7119(救急安心センターおおさか)  
すぐ受診すべきか、救急車を呼ぶべきか  
迷ったときの相談窓口
  - ・#8000(小児救急電話相談)  
夜間の子どもの急病時、病院に行った方がいいか  
判断に迷ったときの相談窓口
  - ・小児救急支援アプリ  
15歳未満のお子様を対象に、症状から緊急性を  
判断することができるアプリ

受診するには医療機関に連絡

感染拡大時には、  
外来のひっ迫回避のため、  
重症化リスクの低い方は  
自己検査を推奨

- 検査キットの調達方法
- 自己にて購入  
(「体外診断用医薬品」または  
「第1類医薬品」と表示のあるもの)

外来対応医療機関等に受診

※外来対応医療機関は公表



自己検査

検査キットによる

要入院

入院不要

コロナ陽性  
の場合

原則、  
医療機関間  
による入院調整

入院

自主的療養



以下を希望する場合は連絡

大阪府コロナ府民相談センター

- ・外来医療機関(往診対応含む)の案内
- ・健康相談(看護師配置あり)

(※)重症化リスクのある方:65歳以上の方、妊婦、悪性腫瘍、慢性呼吸器疾患(COPD等)、慢性腎臓病、心血管疾患、脳血管疾患、喫煙歴、高血圧、糖尿病、脂質異常症、肥満(BMI30以上)、臓器の移植、免疫抑制剤、抗がん剤等の使用その他の事由による免疫機能の低下の者等